

第2号様式（第7条、第9条第2項、第10条第1項）

実施計画書（令和5年7月5日版記載例）

1 活動理念・方針

※団体等が自然環境保育を行う理由や目指す姿などを記載してください

2 計画内容

(1) 保育者の人数、児童の定員及び在籍数

保育者の人数	有資格者	10人	無資格者※1	7人
	保育者合計	人		
定員数 在籍者数	定員		在籍数	
	〔1歳児〕	人	在籍者数	人
	〔2歳児〕	人	在籍者数	人
	〔3歳児〕	40人	在籍者数	40人
	〔4歳児〕	40人	在籍者数	40人
	〔5歳児〕	40人	在籍者数	40人
	※2〔異年齢児童合同〕	()歳児から ()歳児まで		
	合計(定員)	120人	合計(在籍者数)	120人

コメントの追加[千葉県1]自然環境保育に関わる保育者の人数（申請時点で把握している全ての人数（非常勤職員、ボランティアスタッフを含む））を記載してください。
※地域の協力に基づき農業指導をする人物などは除く。

コメントの追加[千葉県2]0歳児がいる場合は、欄を追加してください。

※1 無資格者は、県が団体等との関係やその者の保育等の経験等について聴き取りを行い、保育等に従事する者として適当か個別に判断を行う

※2 年齢ごとの定員を定めておらず、常に異年齢合同で保育を実施している場合に記入

【添付書類】（①は認可外保育施設のみ、②は施設を有さず保育等を行っている団体等のみ）

- ① 直近の認可外保育施設運営状況報告書及び申請日以前3か月以内の以下に示す書類の写し
- 開所時間、休業日、料金等が記載された書類（園則、管理運営規程、利用料金表など）
 - 保育に従事している保育士その他の職員の配置数及び勤務の体制が分かる書類（シフト表等）
 - 保育士その他の職員の配置数及び勤務の体制の予定（申請日以降3か月間のシフト表等）
 - 団体等の代表者及び保育等の責任者、その他職員の氏名、職名及び勤務形態等が分かるもの（職員名簿、定款、約款など）
 - 有資格者の職員について、資格を証する書類（保育士登録証 など）の写し
 - 保育者の研修修了証の写し
 - 施設の平面図

コメントの追加[千葉県3]自然環境保育を行う無資格者に関しては、団体等との関係（雇用関係等）やその者の保育等の経験等について申請者から聴き取りを行い、個別に判断することとします。

コメントの追加[千葉県4R3]つきましては、①氏名、②団体等との関係、③その者の保育等の経験が分かる資料を併せて提出してください。

② 認可外保育施設運営状況報告書に準じた書類の写し

- ・ 保育等の時間、休業日等が記載された書類（管理運営規程など）
- ・ 日々の保育者数が分かる資料（月間勤務予定表、シフト表など）
- ・ 団体等の代表者及び保育等の責任者、その他職員の氏名、職名及び勤務形態等が分かるもの（職員名簿、定款、約款など）
- ・ 有資格者の職員について、資格を証する書類（保育士登録証など）の写し
- ・ 保育者の研修修了証の写し
- ・ 決算関係書類の写し（申請日の属する年度の前年度及び前々年度の財務諸表、収支計算書など）
※ 団体等の設置者が法人の場合で、申請する団体等に限った決算関係書類がない場合は、当該法人の決算書類の写しで可

(2) 開所日数、開所時間

開所日数 開所時間	※開所日(曜日毎)及び保育時間を記入 月曜日から土曜日 午前9時00分から午後4時30分まで					
	(開所する期間)	春季	月	日	～	月 日
		夏季	月	日	～	月 日
		冬季	月	日	～	月 日
		その他				

(3) 保育等の内容

保育所保育指針や幼稚園教育要領又は幼保連携型認定こども園教育・保育要領を尊重し、見通しをもった、子供の状況や発達過程を踏まえた教育・保育活動を行っている	☒ はい ☐ いいえ
--	--

【添付書類】(②は認可外保育施設及び施設を有さずに保育等を行っている団体等のみ)

① 保育等の事業の周知のために配布しているパンフレット、募集要項等の説明資料

※ 作成していなければ添付不要

② 保育の計画に関するもの

- ・ 申請団体等における保育の基本的な方針や、見通しをもって保育を行っていることが分かるもの（全体的な計画（教育課程又は保育課程）など）
- ・ 保育の記録の様式

(4) 自然体験活動の時間 ※8月申請の場合（普及型）

自然 体 験 活 動	①申請日以前3か月間の実績		②申請日以降3か月間の計画	
	申請日の属する月の前月の活動		申請日の属する月の翌月の活動	
	7月	4時間／週	9月	5時間／週
	申請日の属する月の前々月の活動		申請日の属する月の翌々月の活動	
	6月	3時間／週	10月	5時間／週
	申請日の属する月の3か月前の活動		申請日の属する月の3か月後の活動	
	5月	2時間／週	11月	5時間／週

コメントの追加[千葉県5] 申請時点において、継続的に自然環境保育を実施していることが必要です。
また、申請日の属する月の翌月以降は認証基準を満たしている必要があります。

※ 3歳以上の子どもにおける自然体験活動の時間数について、各月ごとの1週間当たりの平均時間数を記載すること。

【添付書類】

園庭以外の外部フィールドの概要（名称、位置）、図面及び写真

- ・ 外部フィールドの全体図
- ・ 外部フィールドの付近の見取図（目標となる地物が記載されている縮尺のもの）
- ・ 撮影方向の異なる活動場所の写真3枚以上

※ 外部フィールドが複数ある場合はそれぞれ上記の図面及び写真が必要

コメントの追加[千葉県6] 年間を通じて継続的に使用する外部フィールドが提出の対象です。

(5) 地域社会との連携

地域社会との 連携	地域社会とどのような交流の機会を設けているか記載 ○地域住民から田や畑の提供を受け、活動に当たり、知識・作業方法等の助言を受けて、取組んでいる。 ○・・・を行い、地域住民を招いて、こどもと地域住民が交流する機会を設けている。 ○・・・ ○・・・ ○・・・
--------------	--

(6) 安全確保

屋外で子どもの体験活動を行う際の十分な安全管理に配慮するため、どのような保育者の配置体制になっているか、具体的に記載してください。	
保育者の配置人数（おおむね子ども〇人につき、保育者〇人）、配置場所（移動の際は前後に保育者を配置、活動の際は、保育者全員で全ての子どもに目を配れるよう配置）などを具体的に記載してください。	
安全管理マニュアルの作成	☒ あり ☐ なし
安全管理マニュアルについて、保育者と保護者にどのように周知しているか記載 保育者に対しては、園内研修を通して周知するとともに、保護者に対しては、配布している。	
緊急事態（地震、落雷、豪雨、降雹等の自然災害や不審者遭遇等）が発生した場合の避難などの対応方法	☒ あり ☐ なし
避難などの対応方法について定められている内容と、どのような形で保護者や保育者に共有し周知しているか記載 別添安全管理マニュアルのとおり定めるとともに、毎月実施する避難訓練を通して、保護者や保育者に共有、周知している。	
けがや事故へ迅速に対応するための医療機関、消防署及び警察署への連絡方法 （事前に各機関へ協力要請を行っていること。）	☒ あり ☐ なし
連絡方法についてどのように定めているか、事前の協力要請の内容とあわせて記載 連絡方法は、別添安全管理マニュアルのとおり定めている。医療機関、消防署及び警察署に対して、自然体験活動を実施している旨年度当初に連絡済みである。	
けがや事故へ迅速に対応するための各保護者との複数の連絡方法（書面またはメール等）	☒ あり（下記に記載） ・電話 ・チャットアプリ ☐ なし
子供及び保育者の「傷害保険」への加入及び団体としての「損害賠償責任保険」への加入	☒ 加入済（証書(写)を添付) ☐ 未加入
年間計画（安全計画）の作成	☒ あり ☐ なし

コメントの追加[千葉県7]既存のマニュアルがある場合、既存のマニュアルに必要事項を追加いただく形で問題ありません。

コメントの追加[千葉県8]記載例は県ホームページに掲載します。

【添付書類】

自然体験活動における安全管理に関する規定が記載されている以下の書類

- ・ 安全計画 ※1
- ・ 安全管理マニュアル等 ※2
- ・ 子ども及び保育者が加入している傷害保険証書の写し（公務員及びみなし公務員を除く。）及び団体等が加入している損害賠償責任保険証書の写し（国、地方公共団体及び国立大学法人を除く。）

※1 安全計画については、学校保健安全法（昭和33年法律第56号）に基づく「学校安全計画」、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準（昭和23年厚生省令第63号）に基づく「安全計画」又はこれら計画に準じたものとする。

- ※2 安全管理マニュアル等には、以下の項目が記載されていることが必要
- ・ 自然体験活動に係る団体等の職員及び保育者等全体の役割分担
 - ・ 自然体験活動における事故予防対策の内容（外部フィールドについては移動経路の図面（危険箇所を明示したもの）を添付）、各活動場所におけるこどもの活動範囲及び危険箇所を明示した図面、各活動場所の遊具等設備の状況、各活動場所又は各活動において年齢別、発達別に特に考慮すべき事項）
 - ・ 各活動場所における保育者の配置体制
 - ・ 自然体験活動中及び活動終了時点のこどもの人数把握方法
 - ・ 事故発生時の初期対応及び保護者、病院その他関係機関への連絡方法
 - ・ 地震や悪天候の場合の避難などの対応及び保護者、病院その他関係機関への連絡方法
 - ・ 保育者の自然体験活動に関する資格や研修受講履歴

コメントの追加[千葉県9] (4) 自然体験活動の時間における添付書類である外部フィールドの全体図、外部フィールドの付近の見取図に当該記載があれば、安全管理マニュアル等においては、記載の省略が可能です。

コメントの追加[千葉県10] (7)、(10)において、資格や研修受講の記載・資料の添付がある場合は、安全管理マニュアル等においては、記載の省略が可能です。

(7) 安全確保に関する講習受講

安全確保に関する講習の受講	☒ あり ☐ なし
---------------	---

コメントの追加[千葉県11] 受講人数（区分ごとに対象となるいずれかの研修）
重点型：保育者2人以上が受講（うち1人以上は常勤）
普及型：保育者1人以上が受講（常勤）

【添付書類】

講習を受講したことが分かる資料の写し

コメントの追加[千葉県12] ①講習修了証の写し
②職員の氏名、職名（園長・保育士など）及び勤務形態（常勤・非常勤）が分かる職員名簿

(8) 個人情報等の保護

職員及び職員であった者が業務上において知り得た子供及び保護者の個人情報等を漏らすことがないようにするための必要な措置	☒ あり ☐ なし
--	---

【添付書類】（認可外保育施設及び施設を有せずに保育等を行っている団体等のみ）

個人情報等の取扱いに関して必要な措置を講じていることが分かるもの（内規、宣誓書、就業規則の写し など）

(9) 自然体験活動における保育者の配置

		配置保育者		
利用児童数		3歳：20人	4歳：20人	5歳：20人
保 育 者	有資格者	2人	2人	2人
	無資格者	1人	1人	1人
	合 計	3人	3人	3人

コメントの追加[千葉県13] 自然体験活動時における1クラス当たりの標準的な保育者の配置を記載してください。

※ 標準的な保育者の配置を記載

コメントの追加[千葉県14] 異年齢児童合同保育の場合は、有資格者欄、無資格者欄、合計欄について、それぞれセルを結合し1つにまとめて記載してください。

(10) 研修(質の担保)

県が開催する安全管理に関する研修に参加した(又は参加予定)常勤の保育者の配置	
参加年月日、参加者氏名を記載 ○年○月○日 参加者職名氏名 参加(予定)	
自然環境保育を行う上で有効であると考えられる外部の研修等に参加又は対外的な事例発表等を行った常勤の保育者の配置 ※重点型のみ	
研修等の名称、内容、受講した時期等の概要を記載 ○○研修会 ○○を目的とした研修会 ○年○月○日 参加者職名氏名	
自然環境保育を行う上で有効であると考えられる内部研修の実施	
研修の内容、時期等の概要を記載 ○○を目的とした研修会 ○年○月○日	

コメントの追加[千葉県15] 保育士○○○○など常勤の保育者の職名・氏名を記載してください(下段も同様)。

コメントの追加[千葉県16] 普及型の場合は、斜線としてください。

コメントの追加[千葉県17] 研修を実施したことがわかる資料を提出してください。

【添付書類】

研修修了証等の写し

(11) 小学校との連携

在籍する子供ごとの記録の作成	☒ あり ☐ なし
小学校との連携内容について記載 保育所児童保育要録を小学校に送付するとともに、小学校教師との意見交換を行っている。	

(12) 自然環境保育の目的、内容

- ※ どのような目的をもって活動するのか記載
- ※ 実践している自然環境保育の内容を記載
- ※ 季節毎・フィールド毎に、活動内容の概要を記載
- ※ 既存の資料がある場合は、「添付のとおり」でも可

【春】

- ・ 園外の畑
地域交流のため、地域の協力を得て、畑を借り、育て方についてアドバイスを受けて、種まきや水やりなど野菜を育てる。また、野菜を育てることを通じて、生き物の成長について気づき、なぜ大きくなるのかなど子どもが自ら考えるきっかけを作る。
さらに、食べ物の大切さを知るなど子どもの食育のため、自ら育てた野菜を保育者と共に調理し、食べる。

- ・ ○○○（活動場所）
○○のため、○○で○○を行う。

- ・
- ・
- ・
- ・

【夏】

【秋】

【冬】

【年間】

コメントの追加[千葉県18] 園庭での活動など特定の活動のみ記載するのではなく、団体等が行う活動を幅広く記載してください。

※園庭での活動、屋内での活動、近所の公園、森林、川など園外での活動など

コメントの追加[千葉県19] どのような目的をもって、いつ、どこで、どのような活動をするのか具体的に記載してください。

コメントの追加[千葉県20] 記載内容が不十分な場合、記載内容の補正を求めたり、認証を行うことができない可能性があります。

コメントの追加[千葉県21] 年間を通じて行う活動の場合は、【年間】欄を設けて記載してください。

(13) 保育の質の担保に関する団体等における留意事項

- ※ 認証に当たっては、保育の質の担保を重視した審査を行うことから詳細に記載
- ※ 重点型にあつては、どのように質に重点を置いて取り組んでいるか記載

- ・子どもが主体的に活動できるよう、活動内容は保育者が決めるのではなく、子どもが自ら決めることができるように保育者からの投げかけなど子どもに対するかかわり方について意識している。
- ・保育者は、子どもの安全に注意した活動を実施するため、リスクマネジメント、救命救急など安全に関する必要な研修を受講している。
- ・また、活動場所の事前下見、活動後のふりかえり、ヒヤリハットなどを共有する月に1度の会議など保育者同士の内部共有を通して、危険箇所の共有や、充実した活動内容を実現するための準備を行った上で活動を行っている。

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・
- ・
- ・
- ・

コメントの追加[千葉県22] 普及型、重点型どちらの申請においても、記載が必要です。

認証に当たっては、保育の質の担保を重視した審査を行うことから記載内容が不十分な場合、記載内容の補正を求めたり、認証を行うことができない可能性があります。

コメントの追加[千葉県23] あくまで記載例ですので各団体等における留意事項を詳細に記載してください。